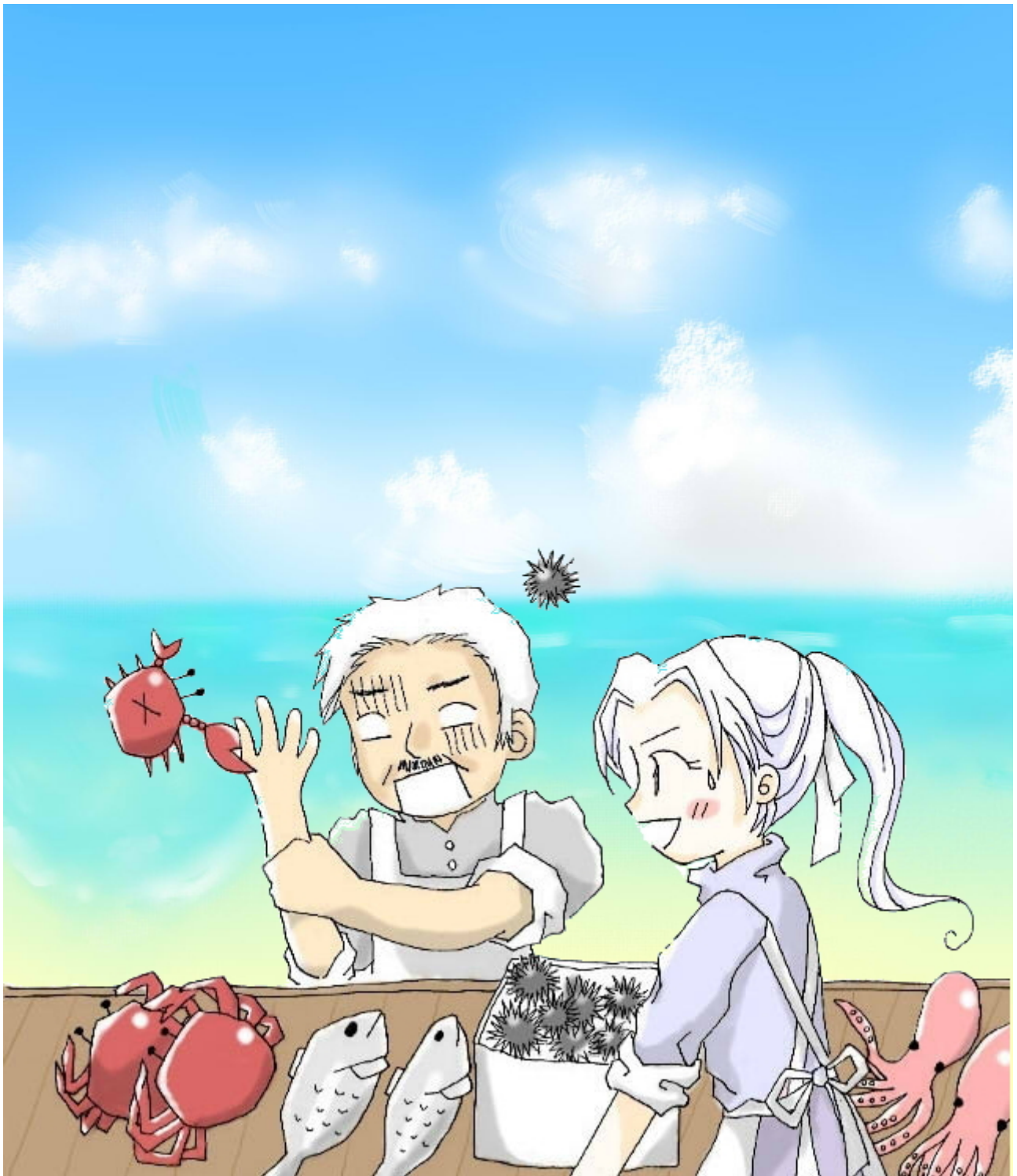


L : 豊饒の海 = {
 t : 名称 = 豊饒の海 (施設)
 t : 要点 = 漁師の娘, 海の幸, 海
 t : 周辺環境 = 市場
 t : 評価 = なし
 t : 特殊 = {
 * 豊饒の海の施設カテゴリ = , , 国家施設。
 * 豊饒の海の位置づけ = , , 生産施設。
 * 豊饒の海の面積 = , , 0 m²。(NWの海よりの生産となる)。
 * 豊饒の海の食料増産効果 = , , (生産フェイズごとに)この施設を所有する藩国の食料生産量 + 30%。
 }
 t : 次のアドレス = なし
 }

旧記述



【よんた藩国湾岸地区開発報告書】

【状況】

豊富な海洋資源の確保、及び新国民の雇用問題対策として取られた政策により以下の施設が増設された。

【商業施設】

中央卸売市場

【臨港交通施設】

湾岸施設道路

卸売市場駅ターミナル（地下鉄）

【湾岸設備】

小型漁船停泊地

大型船舶用泊地・係留施設

防波堤

【補助設備】

災害対策構造

全施設において地震対策として、DEEP工法（過剰間隙水圧消散工法）が取られれおり、液状化などの2次被害対策を施している。

各施設詳細は、付属資料を参照のこと。

【湾岸施設開発部】

【補助資料：中央卸売市場概要】

今回の拡張工事により、既存の卸売市場をベースに規模を拡張。

これに抛り、15万トンの海の幸（ 2 ）の水揚げ量増加が見込まれる。

規模拡大に伴い、卸売市場（ 4 ）は海（ 3 ）及び、海浜公園と隣接する形になり、市場関係者だけでなく、一般消費者の増加も見込まれる。

労働力として、新国民への需要が高まっており、現在求人票が各地区へ配布されている。

また、添付写真の様に、地元漁師の娘（ 1 ）や学生アルバイトが軽労働に従事している姿が見受けられており、活気溢れる地区となっている為、周辺地区の更なる発展が予想される。

報告書作成者

文章：楨 昌福

写真（絵）：大村やしほ・支那実

オマケの状況報告書です。市場の活気溢れる様をご覧ください。

のんびりとふえてゆく